

Q

鶴ヶ島市の環境行政について

A

今後取り組みを進める

高橋 剣二 議員

質問一 ア 飯盛川、大谷川の水質改善のためにどのような方策をとっていくのか。

イ 越戸橋付近では、水質が特に劣悪だが見解は。

二 ア 平成19年度、20年度のごみ減量化の状況及び見込みについて。

イ 19年度、20年度の集団資源回収量の状況について。

ウ ごみ減量化をさらに促進するための方策は。

答弁(市長) 一 ア 浄化槽設置整備事業補助などを通じ、合併処理浄化槽の普及促進を図っている。

イ 浄化槽の適正な管理と生活排水の浄化対策を進め、河川の水質確保に努めている。

二 ア 19年度は1人1日当たり721・1kgで、18年度に比べ4



飯盛川

・7割の減量となっている。  
イ 19年度は53・0と18年度に比べ22・3割の減量となっている。  
ウ 環境シンポジウムやレジ袋削減キャンペーン、環境学習会など啓発活動を通じて、ごみの減量化に取り組んでいく。  
◎その他の質問  
一 近隣自治体との連携システムの導入効果は  
二 市内パトロール等の不法投棄対策について

Q

子宮頸がんの予防と対策を

A

がん検診を産婦人科医院で実施

川合 利枝 議員

質問一 子宮頸がん検診の受診率について。  
二 ウイルス感染を予防するための対策は。  
三 若年層を含めた受診率向上の取り組みは。  
四 HPV検査について。  
答弁(市長) 一 平成18年度の受診率は本市で4・56割であり、19年度の受診率は5・5割であり、増加傾向にある。  
二 がん予防の啓発用パンフレットを配布しているが、ウイルス感染も含めた生活習慣改善への普及啓発に取り組んでいく。  
三 20年度から公費負担での妊婦



健康診査の中で子宮がん検診をあわせて実施することにより、若年層の受診機会が拡大される。  
四 国や県の動向を見守り、効果的ながん検診を実施する。  
◎その他の質問  
地上デジタル放送移行に伴って  
一 その方向性の見通しについて  
二 公共施設の対応について  
三 周知、広報等について  
四 経済弱者の受信のための負担軽減策について  
五 相談窓口について  
六 デジタル化に便乗した悪質商法への対策について